

甲状腺検査と甲状腺がんの ほんとうを知ろう

福島県の若者を対象として行われている甲状腺がんスクリーニングは健康被害を伴うことから、国際機関から原発事故後であってもすべきでないといふ今日では評価されています。

若年型甲状腺癌研究会(JCJTC)は検査による健康被害を減らすため福島県の方々に甲状腺検査と甲状腺がんについての正しい情報を提供するイベントを開催します。

日時: 令和7年11月29日(土) 12時から18時まで(入場無料)

* 開催時間内は自由に入退場ができます。

場所: セルフミーティングルーム虎丸 2F

(郡山駅から西に徒歩15分 ホテルハマツ向い)

* 駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください。



アニメ動画

ビデオメッセージ

- ・専門家の先生方などからのメッセージ
 - ・アニメ動画(まもるちゃんシリーズ)
 - ・JCJTCシンポジウムの記録動画
- などが自由に閲覧できます。



解説ポスター

- ・甲状腺がんはどうやってできるの?
 - ・福島甲状腺検査の今までの経緯
 - ・過剰診断って何? どうしていけないの?
- などが解説付きで閲覧できます。

専門家と地元学生のミニ対談: 14時から開催予定

甲状腺検査の対象者である高校生が専門家に質問や意見をぶつけます!



個室で検査や甲状腺がんに関する個別相談も受け付けます。(当日お申し出ください)



**書籍・資料のご紹介
無料配布や販売があります。**

主催: 若年型甲状腺癌研究会(JCJTC)
JCJTCイベント実行委員会

共催: ぽーぽいフレンズふくしま(POFF)

後援: こどもを甲状腺がんの過剰診断から守る医師の会(SCO)

**みんなで勉強
しに来てね!**



マスコットキャラクター
こうじょうまもる

詳細/お問い合わせ/取材申し込み <https://jcjtc.org>



ビデオ閲覧コーナー

メッセージをお寄せいただく先生

社会学者から甲状腺検査はどう見えるのでしょうか？ 福島学の著者

開沼博先生

さまざまな医療問題を解説する医療ブログで有名なNATROM先生こと

名取宏先生

復興と甲状腺検査はどんな関係があるのでしょうか？ 福島県議会議員

渡辺康平先生

外科の先生はどんな風に甲状腺検査を見ているの？ Innocent cancer提唱

武部晃司先生

現代の日本では日常診療でも過剰診断が起こっている？ 元検討委員

津金昌一郎先生

ミニ対談 甲状腺がんの専門家 高野徹先生と話そう！

地元の学生さんが専門医に
甲状腺がんのこと、甲状腺検査のこ
と、過剰診断のこと、などを質問しま
す。当日の質問も受け付けます。
(14時から開催予定)



解説ポスターコーナー

以下のテーマでポスターを展示します。

- ・甲状腺がんの自然史・甲状腺超音波検査の功罪・過剰診断とその不利益
- ・福島の甲状腺検査の倫理的問題点と福島県への要望書提出
- ・甲状腺検査に関する年表 ・過剰診断抑止会議(PODC)とは
- ・特別寄稿Choosing Wisely Japanから
「甲状腺に関する検査に対する世界の考え方」



書籍・資料コーナー

無料配布

立ち止まって考えよう 甲状腺検査のこと
端野洋子氏 「内分泌科医の怖い話」

販売

福島甲状腺検査と過剰診断
兄フラ1-3巻 みちしるべ など



個別相談コーナー

ご相談のある方は当日受付までお申し出ください。

医師が担当いたしますが、診療はできませんのでご了承下さい。